

町民意識調査の各施策における回答結果(自由記述)は以下の通りとなっています

町民意識調査の回答結果(施策1-1 地域で大切に子育て環境)

■具体的な要望等

1. 自助共助に甘えていたら、この町の人口は激減するだけです。増やしたいならば、「子育てと仕事が両立できる、子育て世代に選ばれる町」として、当たり前のことをするだけです。自助共助だと甘えて、運用の改善が見えてこないの、爆速で子育て人口減っていますよね？地価が安く、名古屋まで1時間で行けますが、通勤には厳しい名鉄ダイヤ。高額な高速料金。人口が増えれば本数も増えますが、弱体化するばかりですね。人とお金を費やせと求めている訳ではないので、子育て関連施設および核家族やダブルケアの世帯を支援できるよう人員配備し、子の預かり時間の拡充と「運用」の精査改善をお願いします！運用を見直すだけでwin-winです。保育や学童のコアタイムをずらすだけでもいいのでは。子育てするのに魅力的な地域環境ですが、働けないのでは住めません。頑張ってください。
2. 南知多町が存続していくために、出生数は南知多町の総合計画の最大目標です。ですが出生数は大きく減っており目標に達していません。その理由は何なのでしょう。当事者たちの「産まない・産めない理由」を調べて、分析し、皆さんと共有して評価委員会を開いていただきたいです。「必要な打開策は何なのか」が最も重要です。それを実践するためにはどうしたらいいか、今どれくらいできているのかを評価しなければなりません。必要な打開策は何なのでしょう？モニター調査は今の子育て当事者では無い人も多く、モニターの意見の集約では町の子育て世帯の全体の状況はわかりません。結婚・出産世代、子育て世代である当事者の全体の状況、彼らが今必要としている要望は何なのでしょう？教えてください。
3. 保育は、親に対する支援ではなく、子どもが健やかに育つための支援であり、専門性の高い国家資格です。ですが日本の子育て支援は子どもが主人公ではありません。「本当なら母親が育てるべきだが、母親が働いたらその必要度を審査し、保育をする」という「母親の代理」の意味合いが強いです。これは専業主婦を基本にして働く母親を例外として扱ってきたためです。ですが現代は相対的に賃金は下がり景気も悪く、共働きをしなければ成り立たなくなってきました。母親も働く時代ですが、早期から保育を必要とする母親に対して社会はいまだ専業主婦を基本としており、働き続けることも子を持つこともとても厳しいです。そしてこの町には、子育てしながら働く上で沢山の制約があります。「南知多町では専業主婦が子どもを産んでいる・働く女性を支援しても出生数に繋がらない」ではありません。この町では働きながら子どもを持つことが難しく、支援が足りないのです。ですが専業主婦を基本とした考え方が根強い「町が小さいのに、予算が無いのに、人が少ないのに、行政に頼るなんて」という空気があり、それがこの町での子育てをギスギスしたものになっています。「南知多町は若い人や女性や子どもを大切にします」と町が大きく示して、この町の空気を変えていただきたいです。予算と人を、子育て支援につけてください。近隣の市町の支援基準を参考にして、働く母親への支援を今よりどれくらい拡張したらどれくらいの予算と人が必要なのか、試算して、評価委員の皆さんと検証していただきたいです。
4. 子育て世代の交流が大事なのは分かるが、その交流のための場を町は用意しているか？民生委員を中心に高齢者雇用の要素も取り入れ管理人として置いた「交流広場」を用意し、母子の交流と遊びの場として無償で提供を。
5. 子育て支援に対する町の姿勢には満足しているし、安心してはいますが、町のここ数年の少子化のスピードは心配になります。ただ子育て支援の充実だけでなく、若い人が住みたくなるような町作りを総合的に解決していく必要があると思います。

町民意識調査の各施策における回答結果(自由記述)は以下の通りとなっています

町民意識調査の回答結果(施策1-1 地域で大切にしている子育て環境)

■具体的な要望等

6. ファミリーサポートセンターの立ち上げを期待しています。サポート会員になりたいし、会員募集に尽力したい。
7. 三人目の出産祝いに1000万払ってはどうか。
8. アナログ的な遊びを共に出来たら。(屋内、屋外)
9. 子育ての中の家族には、必要である場合はお弁当の配達とかをしています。高齢者ばかりではなく、親一人の場合にも支援が必要かと思えます。
10. 幼児のいる若い世代の人が引越してきたが、コロナ禍もあり、近所の付き合いも無く残念です。
11. 遅れていたファミリーサポートセンターの立ち上げは非常に評価できる。実際に運用されるよう、工夫して欲しい。
12. 昨年4月から本年4月までに△480人の減少がみられる。様々な理由があると思うが、減少の原因について解決すべく、一層の行政の取り組みを期待したい。町独自の施策は評価できる。
13. 学校教育と子育て支援は、市町村の20年後に必ず因果となって表れる大切な事業である。状況が悪くなってから手当てしても、効果が出るまでに、手遅れになることは、明らかなことなのは、わかっているはずなのに最優先課題に挙げてこなかった怠慢！
14. 最も身近な親戚間での交流。行政の求めていることがよく伝わらず対応できない。
15. 南知多町は、子育てするのに自然があふれていて、人も繋がりがあり、良いと思う。それを発信することをもっとしてほしい。
16. 延長保育や病気の時のサポートが充実してほしいです。

■抽象的な提案、意見等

17. こうした活動に積極的な方、苦手な方も多いためどうすれば良いかわかりません。
18. 子育ての環境づくりをもっとしてほしい。
19. 深刻な問題だと思うがどうにもならない。

町民意識調査の各施策における回答結果(自由記述)は以下の通りとなっています

町民意識調査の回答結果(施策1-2 次代の担い手を育む教育環境)

■具体的な要望等

1. 子供たちに心豊かに育っては欲しいですが、文面だけでは「支配的」です。日本の学校制度は軍国主義時代からほとんど変わっていません。多様性を尊重している雰囲気を感じませんし、同調型の教育です。ボランティア頼みの質に偏りやばらつきがある出前授業や課外活動に懸念を抱いています。心の豊かさや豊かな情操教育こそ費用をかける必要があります。減私奉公頼みでは綻びがでますよ。また、お祝い金についてもばらまけばいい訳ではありません。ありがたいですが、本当に必要な家庭のサポートの人件費にしてください。いじめがあっても何もしない教育委員会が全体の意見を尊重して再編をすすめているとは体感上、感じられませんでした。中学からは町外の学校へ出られるよう準備していますので、こう言う例も念頭に改善をすすめてください。
2. 「ひとりひとりが違っていい」という教育をしていただきたいです。日本の教育に足りないのは「自分の関わりで社会を変えられる」と思える人が育っていないことです。はみ出す子がいない学級、そつなくおとなしく、大人の想定に収まり、言うことに従う、疑問を持たない。そういう子を育てようとしているように思えます。それは、教員や大人たちに子どもの自由度を許容できる余裕が無い、そもそも教員や大人たちに自由が無く、おとなしく収まり物事を変えないことが良いことだと思っていることが理由だと思います。教員の業務を減らし、教員も見聞を広げて学ぶことができる余裕、自由度があり実験的な学びを提供できて、変化を楽しめる余裕を作りたいです。学校の労働環境のブラック化や残業の過少申告が社会問題になっていますが、南知多はどのように把握し、対策をされているのでしょうか？教えてください。また、年末年始、お盆やゴールデンウィークは長めに学校閉庁日にする(日直を置かず勤務を要しない日にする、部活動も休む)など、予算を増やさずともできることがあると思います。
3. 中学統合の話は理解できるが、数年後に内海中学校が廃校となれば名鉄は知多新線を廃線とするのではないかな？ そうなれば当然内海に住む学生が高校に通うのに大きな負担となるし、内海の各旅館にとっても電車で来る観光客を河和駅まで送迎となるとかなりの負担増である。内海駅にいつまでたってもエレベーターもエスカレーターも出来ないのは撤退を示唆しているのでは？ 町はこれについて名鉄に何か働きかけを行っているか？
4. 小学校、中学校が統合し今後、ファミリー層が学校が遠いからという理由で町外移住をしてしまうことを防ぐため、学校までの安全な登下校の確保が必要だと思います。個人的にはお祝い金の配布をしても、一時的には嬉しいけれど、何かが変わる訳ではない気がします。予算があれば、子ども達へ海っこバスの無料チケットの配布、高校生の通学の補助に当てた方が南知多町にとっても、子育て世代の親にとっても魅力になると思います。
5. 子供手当などあるのだから祝い金までもは必要ないと思います。他整備事業で利用してほしいです。
6. 学習支援や部活動支援はどうしたらできるのか知りたい。
7. 小中一貫校を地域別でお安く造って。
8. 地元産業への親しみと理解、将来地域に関与する仕事を考えて教える取り組みが重要だと思う。

町民意識調査の各施策における回答結果(自由記述)は以下の通りとなっています

町民意識調査の回答結果(施策1-2 次代の担い手を育む教育環境)

■具体的な要望等

9. 子供と接する機会が殆ど無く残念、自分の年齢を考えると行動までに至らない。
10. 少子化による学校統廃合により、子供を育てる地域環境が薄れ、小規模校の良さもなくなっていけらう。親だけでなく地域交流の計画も意識的にやってほしい。中学校統合は、生徒にとって新しい出発でもあるので、特に校則においては、生徒自身に考えさせるいい機会である。代表だけの意見で決めるのではなく、生徒全員の声(アンケート)を聞いてほしい。
11. 学校の統合を進めていく姿勢が強く、感謝している。子供は多くの人間と関わることで、生きていくための力を学び取るものと考えている。
12. この間、小中学校の統廃合が進められた。特に地域の父母の意見を聞いて進めたことは一定の評価はするが、生徒の教育環境の変化は大変な事で、様々な教育条件の整備に(通学(船便・スクールバス)手段や、制服、クラブ活動の在り方、教職員定数など)努力を。
13. 小中一貫の、充実したマンモス学校での教育で、限られた予算を質の高い授業内容や多様性あるクラブ活動などで、子育ては、南知多でと言われる教育環境を作れば、未来は、開けることができる。
14. お祭りなど、地域行事が大切だと考えている。地域コミュニティで子どもが参加することへの支援を考えてほしい。お祭り、地域のバーベキュー大会とか、地区で子どもが参加する集まりへのアイ

デアや資金支援。子ども食堂など。

■抽象的な提案、意見等

15. 機会があれば、協力したいです。
16. 南知多町でしかできない子育てを提案して世帯数を増やす
17. 中学校の統合に賛成
18. 子供の育成関係は既に終えているため。

町民意識調査の各施策における回答結果(自由記述)は以下の通りとなっています

町民意識調査の回答結果(施策1-3 生涯通じて取り組む健康づくり)

■具体的な要望等

1. 献血採るのに町費も払ってるんですか…。母子保健事業、安心して妊娠出産子育てが出来ていません。移住者は大体が核家族ですが、検診時や出産時の移動は大変に困難です。タクシー移動などの補助を。産後も産後ヘルパー等の母子保健に必要なサービスがありません。子の健診時は母親しか行けない雰囲気、父親が担当することも難しいです。親の病気や妊娠トラブル等で入院するなど上の子の世話が出来なくても、長時間預かりをするサービスがありません。頼れる親族や友人がいない場合、悲惨です。せめて緊急で数時間等預かりができるサービスがあれば良いです。
2. 高齢者が多いので、予防も大事だが楽しんでできる提案をして診療所がありますが、毎日居る訳ではないので休診などあったり意味無い。居る意味ありますか？住込みで毎日居る先生は必要！！
3. 最近第二子を出産いたしました。4年前には無かった母の歯科検診やスクリーニング検査や母乳外来2回目分も公費になっており感激しました。また予防接種にロタウイルスも新たに公費に含まれるており大変助かりました。一点、がん検診の事があります。40歳女性に頂ける乳がん検診の無料クーポンが現在産後授乳中につき…受けられませんでした。町に確認した所授乳が終わった頃に振り返る事は出来ないとの事でした。このクーポン楽しみにしていたのでとても残念でした。ただ、電話で対応して頂いた保健センターの方は親身に対応して頂け感謝しております。代案として、町民が活用できる割引で授乳後に受ける予定です。ただ、せっかくであれ…無料クーポンで受けれたら有難かったの
4. 当地域のように交通の便が悪い地域は自家用車の利用率が高まる＝運動不足の住民が増える(特に女性)。逆に人と人との繋がりは都市部より高いのでグランドゴルフ大会や健康運動教室などを開催すれば案外人は集まるのでは。
5. 高齢者が多いので、予防も大事だが楽しんでできる提案をしてほしい。
6. 青年、壮年の引きこもりを減らしたい 就労支援や、相談窓口が必要。
7. 生活のストレスを取り除くことを皆で考えることはどうだろうと思う。
8. 生活習慣病に対する予防のための啓蒙が必要。
9. コロナ対策では、町の注意放送を連日流し一定の予防効果はあった。しかし緊急事態への対応や医療不足は、定住していく上でも不安である。改善を望む。
10. 企業の健康経営に対する支援(取り組み事例の紹介や、取り組み方サポート)をしてほしい。商工会を通じてでもよい。

■抽象的な提案、意見等

11. 野菜、花栽培、運動、趣味を日々楽しみながら生活している。
12. 毎年町の健康診断は受けている。

町民意識調査の各施策における回答結果(自由記述)は以下の通りとなっています

町民意識調査の回答結果(施策1-4 個性を活かす障がい者福祉)

■具体的な要望等

1. 障がい者福祉に予算を投じる事で、働きたい家族が収入を得て納税し、町の経済が回ることにつながる側面もあるし、家族の精神面も緩和されて医療費抑制につながると思っています。
2. モニターの皆さんの中に障害者福祉についての当事者はどれくらいいるのかわからないです。当事者・関係者の意見を広く集約し、それを元に障害者福祉の施策が十分かを評価すべきだと思います。何が足りて足りていないのか、どんなニーズがあるのか、当事者や関係者でないとわからないと思います。彼らの困りごとや要望は何なのか教えてください。
3. 高齢化が進む中で、切り離せない問題ですが、昔より介護のアウトソーシングが進み介護する側の生活が尊重される風潮はとても良いことだと思います。
4. 現在、就労支援に力を入れている。良いモデルとなれるようサポートし続けたい。
5. 近隣の市町村と連携したほうがいいのかと思う。
6. 精神障がい者も障がい者と同じ補助をしてほしい。
7. 健康な老人のための施策を考えてほしい。

■抽象的な提案、意見等

- 意見無し

町民意識調査の各施策における回答結果(自由記述)は以下の通りとなっています

町民意識調査の回答結果(施策1-5 安心して住み続けられる長寿社会)

■具体的な要望等

1. 事業継承者の不足解消の対策を考えるべき。移住者のきっかけにもなると思う。
2. 従業員(パート)として町内の高齢者を数人雇っているが、逆に言えば若手の働き手は募集をかけてもほとんど集まらないのが現状。
3. 車がなくても病院や買い物にこまらないようにしてほしい。
4. 一人暮らしなどと健康面はAIを活用したほうが効率的だと思う。
5. 買い物・通院などバスの本数が少ないことが一番問題である。個人としては、車のない知り合いの方を通院や買い物、ワクチン接種など、車に乗せてあげ、サポートしている。
6. 老人クラブに加入していない老人が多く、クラブにお任せという行政の姿勢が不満。
7. 独り暮らしで、町の見回り電話等をいただいている。今後の暮らしを考えると、個々の働き甲斐や住民の生活援助の取り組みなど、情報が不足している。町内の高齢者向けの取組等を年に1~2回広報で知らせて欲しい。
8. 高齢者と子どもが接する事ができる事業の組み立てや支援をしてほしい。
9. 健康ではなくなった時が不安。

■抽象的な提案、意見等

- 意見無し

町民意識調査の各施策における回答結果(自由記述)は以下の通りとなっています

町民意識調査の回答結果(施策1-6 豊かな自然を活かしたひとづくり)

■具体的な要望等

1. 持続可能性と地域のソフト面(心)の豊かさこそがこれからの時代の「発展」です。地域住民(主に中年世代以上)こそ「開発、都市化」が発展だと思い込んでいるので、まずは地域の意識を他の地域の需要に合わせて気付かせていくことが重要です。農地を含めた自然をいかに管理し活かすかは本町の発展のカギになると思います。共生型のまちづくりで労働人口世代を呼び込みましょう。
2. 少子化といい高齢者が増えてる現状、島民は不便があります。まず生活航路。時間決まってて早い時間、遅い時間の船増やすべき！永住したいとは思わない。
3. 自然と親しむ教室や浜の清掃の取り組みなど、子どもたちが参加している写真をもっと広報に載せてほしいです。イベントお知らせの広報など、見にくく気づきにくく周知が不十分と感じ、勿体なく思います。
4. 他県の方の植林や、オーナー制度をとってみてはどうか。
5. 町内のインスタ映えスポットを記したマップを作成し、田舎ならではの魅力をアピールしては？
6. 観光業にとって、きれいな海、豊かな自然がある南知多町は魅力的な町なので、今後も守っていきたいと思います。
7. 思想の偏った移住者、外国籍等移住の条件審査は厳しく適切にすべきと思う。
8. 自然は大切だと思う。最近山や丘の緑を伐採されているのを見てるけど景観の意味もあり、大規模な伐採は自然環境もあるので

町も関与してもよいのではないかと。

9. 今回の太陽光パネル騒動で、内海の山を丸裸にさせてしまったことは、町の大失敗である。責任として早急に厳しい条例をつくってほしい。
10. これまで南知多町のハイキングロードやリサイクリングロード(サイクリスト)の整備を要望してきたが未だ実現しない。多くの自治体でサイクルロードの整備やトイレ休憩場所の提供などが進んでいる。余剰の公園や、今回乱開発にさらされた檜木地域の整備など、新たな観光拠点としての南知多が出来ていくと思う。
11. アンテナを高くしないと得られない情報が多い。どうしたら取り組みに協力できるのだろうか…？

■抽象的な提案、意見等

12. 町外の人にもっとアピールしたほうがいい
13. 行政は、もっと強い行動力を持って臨んでほしい。
14. この考え方をもとに活気ある南知多町になってもらいたい！

町民意識調査の各施策における回答結果(自由記述)は以下の通りとなっています

町民意識調査の回答結果(施策1-7 郷土愛、つながりを育む文化・スポーツ)

■具体的な要望等

1. 地域の祭りに参加しているが、山車は男性だけで運用しているし、文化なので男性だけなのは構わないが、会場の炊事や片付け管理を妻がしなければならない文化は旧時代のもので、対応できない。しかも、人口減少と担い手不足の中で、祭りの頭が幼い子どもがいる父親になり、幼い子どもを抱えて管理の作業をするにあたり、子どもが放置され危険であるなど課題が多い。そういった面倒を避けたくて町外に出る者も多い。
2. 地元の伝統行事は(有名なものは)ある程度知っているが、文化・スポーツ活動などはどんなものがあるのか全く知らない。と思って調べてみたら、町内でグランドゴルフの団体が多くあることを初めて知った。知らない人は多いと思う。
3. 祭りに関して、コロナの影響で開催されなかったことは残念ですが、祭りに関わる人が減っていく中で、開催する準備が無い生活はこんなに負担が少ないものかと、気が楽になった面もあります。伝統は大切に、無くしてはいけないと思いますが、縮小することも守っていく一つの方法だと思います。
4. この2年間はコロナでまともに色々な行事ができなくなってしまった。2年間続けて行事などがなくなると、だんだんそれに参加する意欲まで奪われていく。モチベーションが下がり、このままいくと、行事などに興味まで無くなっていきそうである。何でもかんでもすぐ中止にするのではなく、何か他の方法を見つけていかないと、このままでは何も知らない子供たちが育っていきそうで心配である。
5. 住民が何を望んでいるのかアンケートをたくさん実施し隣の区や役場などと連携したらどうか。
6. 若者の減少に伴い、お祭りの縮小、消滅が見受けられる。町行政がもっと関与し、存続を可能に出来るように意見交換の場を作る。
7. コロナ禍で、祭礼等の地域の交流などやってきた事が途切れてしまってる。
8. 美浜町に比べ、文化・スポーツ活動の場が非常に少ない。
9. スポーツ団体が少なく、美浜町との合流を視野に入れて。
10. 文化財保護と博物館の建設(空き校舎や施設の再利用など)最近の発掘調査ブームなど生かせる資源が沢山ある。

■抽象的な提案、意見等

- 意見無し

町民意識調査の各施策における回答結果(自由記述)は以下の通りとなっています

町民意識調査の回答結果(施策2-1 豊かな海と産物を活かした水産業)

■具体的な要望等

1. 本町の個人所得はとても高い。その所得は漁業者によるものなので、大いに整備費を注いでいただいで結構。
2. 養殖産業に力をいれるべき。
3. 栽培漁業振興対策事業は大変良いと思う。また”底引き網漁”のメリットデメリットについても町主導でもっと研究して欲しい！
4. 漁業を営む人が、もっともっと海をきれいにしたいという意識を持ってほしい 船からゴミを捨てるとかやめて欲しい。
5. 地元の海産物を食べるように推進したらどうかと思う。
6. 各単協を1つにまとめ南知多町漁協を作る。そこに行政が積極的に参加する。
7. 近年の漁業不振は、温暖化に一因があり、今のうちにとれるだけ獲る漁法では町はつぶれる。温暖化の原因調査など水産試験場の協力なども得て広報活動を強める。福島原発の汚水の放流などは町として「反対」の意思表示をお願いしたい。

■抽象的な提案、意見等

8. 地元の魚屋で週1回は新鮮な魚を買っている。

町民意識調査の各施策における回答結果(自由記述)は以下の通りとなっています

町民意識調査の回答結果(施策2-2 豊かな農地と産物活かした農業)

■具体的な要望等

1. 優良農地に太陽光パネルが並びます。太陽光をたくさん必要とする農産物を効率的に収穫する集約可能な農地まで太陽光パネルが並びます。景観も損なわれ、農業生産収入は落ち、魅力的が没落する町です。予算投入するならば、太陽光パネルが並ぶ前に条例やガイドラインを整備して、それから地主や借主が損をしない仕組みを構築しましょう。優良農地を守ることを最優先に費用を投じてください。
2. 土地や気候にあった特産品を見つけ特化させる政策が必要。
3. 無農薬農家の後押しを増やしてほしい。
4. 前回のアンケートでも書いたような覚えがあるが、地元の農業者と飲食店のマッチングとなるような仕組みを作ってほしい。南知多で現状どんな作物が作られているのかもよく知らないなのでその購入先なども記したリストなどがあればとても有用かと。
5. 新しい利益が出て生活が豊かになる観光的な農業を考えて若い人が就業できるように出れたらいいと思う。
6. 美浜町の条古ファームのように、地元の新鮮な野菜を数そろえて売る場所がほしい。
7. 若い農業従事者が農産物の生産後の販売に苦慮している。現行のスーパーや農協関連の販売は門戸を閉ざしてしているように見える。町の積極的な施策により「道の駅」や「南知多アンテナショップ」を開設し、これらの農業従事者に販路を提供し、同時に観光客にもアピールする取り組みをお願いしたい。
8. 遊休農地の効率的活用のために、引き続き尽力すべきだと思

ます。

■抽象的な提案、意見等

9. ソーラーパネルは反対。
10. モデル事業になるようにさらにかんばりたい。
11. 日間賀島なので農業はピンとこないけど、農業も大切ですよ。
12. 田畑を活用できない自分が残念である。

町民意識調査の各施策における回答結果(自由記述)は以下の通りとなっています

町民意識調査の回答結果(施策2-3 新たな魅力や価値を生み出す商工業)

■具体的な要望等

1. 商工会等の結束を固めるためにも、統合してみてもどうか。
2. 実情として内海の商工会員は青年部も含めて年々減少しており、逆に新規会員の話はめったに聞かない。町としては、町外から新規事業をと考えてやってくる人に対してどのような優遇を考えているのか？
3. 全国をみると小さな町でも、ふるさと納税で多額の寄付金を集めている地域が多々あります。やはり海産物は人気なので、もう少し力を入れることができれば可能性がある分野だと思っています。
4. 雇用したいけれど募集するにも多額の費用がかかって困っているという事業者さんの話をよく聞きます。可能であれば役場のHPなどで募集がかけられたり、斡旋ができれば良いと思います。
5. 竹藪の整備を進めてほしい。
6. 「ミーナの恵み」どこに売っていますか？知らない人が多い。宣伝不足。
7. 地元就職する子供を増やすために啓蒙活動や生活の環境を考えられないかなと思います。
8. 3商工会の一本化を。
9. 3商工会の合併はマスト。
10. 他市から南知多で農業をやりたい！との希望者があるが、利用しやすい方法を検討し、紹介する取り組みが必要と思う。

11. 利益に結び付く魅力が感じれない。資源を生かせるアイデアのある人間の招致、発掘、チャレンジへの支援を積極的に行うべき。コンビニ本部の商品開発部と連携するなど。

■抽象的な提案、意見等

12. 観光地でもあるので力を入れてほしい。

町民意識調査の各施策における回答結果(自由記述)は以下の通りとなっています

町民意識調査の回答結果(施策2-4 何度も訪れたくなる観光・交流)

■具体的な要望等

1. 広報力が低いです。報道機関の活用で広報してください。
2. 観光客のマナーが悪すぎる。観光協会、島民の方など活性化の為に一生懸命、コロナ禍でどーにか来て頂けるように。と言う気持ちはわかりますが、島民として、マナーが悪い方が居れば不快になります。徹底してくれるのであれば良いが、マスクも着用せず普通に居たり…。特に、交通マナーが悪すぎる！島民がヘルメットナシで！など、SNSで拡散されたりとかありますが島民を警察が取り締まる前に観光客の取り締まりをして頂きたい。
3. 三重県は国の予算がダイレクトに小規模事業者に行き渡っているイメージだが、愛知は間に入る業者へのウエートが大き過ぎて我々のような末端の旅館経営者などにはとても支援が行き届いているようには思えない。eマネーキャンペーンも結局得をしたのは間に入ったシステム開発業者だけで、旅館にとっても利用者にとっても分かりにくく盛り上がり欠ける施策となってしまう(逆に三重や静岡に観光客を奪われている)。老朽化への補助金も無く修繕をあきらめてお客を入れては口コミで悪く書かれての悪循環にどの旅館も陥っている。名古屋市が今行っているシャチ割はシンプルで分かりやすくお得感もあり良い施策だと思う。
4. 管轄が違うかもしれませんが、豊浜半月の埋め立て地の利用案を考えていく必要があると思います。
5. SNS発信を工夫して、もっと増やしてほしい。
6. 観光と自然は南知多の生命線と思うのでまずは働く人が増えるように働きやすいようにすると活気が出るのではないかなと思う。
7. 地上波、BSにPRを。役場独自のYouTubeを。

8. 内海観光センターの再建、民間支援企業を探して活性化する。
9. 総合管理計画で内海駅近辺の観光協会の改善を求めた。また、河和に南知多のアンテナショップの提案をした。検討をお願いしたい。(公共施設等パブリックコメント)
10. 豊かな自然景観が、多角的に収益につながっていない。公共用地の民間運営を進め時代に合ったサービスの提供を柔軟に行えるようにしないとイケない。観光客のニーズを先取りする取り組みを支援することが大切。

■抽象的な提案、意見等

11. もっと予算を！

町民意識調査の各施策における回答結果(自由記述)は以下の通りとなっています

町民意識調査の回答結果(施策2-5 新たなチャレンジを創る起業支援)

■具体的な要望等

1. 起業・創業しようと活動している自身ですが、文面からも予算事業としては起業支援の要素は低いと思います。起業の相談窓口はない。もちろん個人で起こせますが、手続き簡略化等の案内ができる運用は整備されてないですよ。起業したら、子育て世代は子守りしながら仕事をしなければならない町の制度ですし、起業創業をするようなアクティブな人間であれば、子育てなどの生活面をすぐさま検索し、早期にこの町を候補から落とします。起業予定者目線では確実に選ばれない町です。
2. これも前回のアンケートで書いたが、wi-fi設置のための補助金制度を希望。町内はまだまだwi-fiが行き届いていないと思えず、これはリモートワークの候補地として魅力的ではないと言える。
3. 新しい企業を応援することは大切で、初めの数年間は免税など応援の政策は必要かと思う。
4. 廃校になった校舎を安価で有効活用。
5. 豊かな自然景観が、多角的に収益につながっていない。公共用地の民間運営を進め時代に合ったサービスの提供を柔軟に行えるようにしないとイケない。観光客のニーズを先取りする取り組みを支援することが大切。

■抽象的な提案、意見等

6. 若い人たちに周知を徹底してほしい
7. 自分の周囲では、該当している例が見当たらない。

町民意識調査の各施策における回答結果(自由記述)は以下の通りとなっています

町民意識調査の回答結果(施策2-6 価値ある産業を残す事業承継支援)

■具体的な要望等

1. 観光協会だけでは足りないと思う。民間旅行者や広告系企業とも提携すると発展する。商工会への補助は不要。
2. 移住者をターゲットにしてみる。
3. 後継者や新規事業者の自然増は見込めない。優遇は何かあるのか？
4. 学校教育で啓発すべきことではないか。
5. 仕事の内容によっては町外から仕事で移住する人もあるのでその人たちの生活の応援、住居を探す、提供する、補助するなど必要だと思う。
6. 事業継承、M&Aの相談窓口(セールス)を作る。

■抽象的な提案、意見等

7. いつの間にか空き家だらけになった。
8. 定住移住者が少ないという事は、それだけ魅力がない町だということ。

町民意識調査の各施策における回答結果(自由記述)は以下の通りとなっています

町民意識調査の回答結果(施策2-7 働く環境づくり)

■具体的な要望等

1. 子育て中の母親である自身も努力したが、町内で働いていると母親というものの地位が底辺で、企業も底辺だった。都市部へ出て働くと気持ちが良いが、この預りの都合でフルタイムで働けず、キャリアは積めない。
2. 通信インフラ整備のための予算は？wi-fiなんてあってもなくてもどっちでもいいと思っていますか？
3. 外国人に頼らない企業努力を促してはどうか。
4. 町の役場も女性幹部をもっと増やし、いろんな意見を出してもらってもいいかと思います。
5. リモートワーク者の移住先として選ばれるよう光回線を敷く。

■抽象的な提案、意見等

- 意見無し

町民意識調査の各施策における回答結果(自由記述)は以下の通りとなっています

町民意識調査の回答結果(施策3-1 まちと命を守る防災)

■具体的な要望等

1. 住宅耐震工事費で対象となる住宅の基準を緩和できるといい。
2. 学校にいる子供たちを考慮した、避難後のライフラインが配慮されていない。
3. 町内の要所に監視カメラを設置。震災時は津波の様子を全国に向けてダイレクトに発信しボランティアの大量申請を目指す。またボランティア早期受け入れのための条例をあらかじめ作っておく。
4. 基本的に危機管理は個人の問題が多いのでノウハウを提供することが大切かと思う。
5. 防災グッズの個別配布(有料)希望者を募り、データベース化し消費期限切れのないように注文者には最新のハザードマップを。
6. 自分の問題として全町民が取り組むべき内容。町としても最大級の行動をしてもらいたい。
7. 高浜の県道247(高浜一かるも保育園)避難路に指定されているが、道路幅が狭く、水路に蓋がなく危険である。避難道路として緊急の整備が必要。初神と豊浜信号間の水路(バス停などがあるが)開口は水路が深く危険。至急の暗渠化を望む。

■抽象的な提案、意見等

8. 防災訓練に参加し、いざという時に備えている。
9. 南海トラフは諦める。

町民意識調査の各施策における回答結果(自由記述)は以下の通りとなっています

町民意識調査の回答結果(施策3-2 つながりを活かした防犯)

■具体的な要望等

1. 自助共助ですが、コミュニティに属せない性質の方もいますので配慮が必要です。治安の良さは町の魅力になります。飲酒運転を平然とする人たちが中年層以上に多いです。意識改革が必要。
2. 前回答した同様(島民は島民の生活・交通・安全などルールはありますが、最近観光客も増えてマナーが悪い。若い子はSNSもあるが、島民には島民の生活があるため守っていただいて色々迷惑をかけないようにしていただきたいです。)
3. 自動車の運転をせずとも、便利な環境にしてほしい。バスの本数増加。盲点となる路地などの、街灯設置。
4. 子供世帯が近くにいない高齢者の方が免許証を返納した方からと、近所の方や車を持っている知り合いに、買い出しや、用事がある度に車で乗せて行ってほしいとの要望があり、頻繁で苦痛という不満を聞きます。海っ子バスの補助、宅配の紹介などが高齢者世帯に認知される方法があると良いと思います。
5. SNSを活用できないお年寄りが多いのだから便利な交通網はアナログで考えるべき。

■抽象的な提案、意見等

6. 犯罪は少ないのでいい。これを維持するとよいのでは。

町民意識調査の各施策における回答結果(自由記述)は以下の通りとなっています

町民意識調査の回答結果(施策3-3 資源を活かす土地利用)

■具体的な要望等

1. その予算を利用して空き家の持ち主を調べて、空き家バンクに登録すると効率的に管理できると案内して回ると良いです。
2. 空き家バンクの利用状況はどうか？購入希望者にとって条件が厳しいのであれば、町が空き家を購入し条件を緩和して賃貸するという対策はどうか？
3. 近所をみても、10年後空き家になっているだろうという世帯は多くあります。各区で空き家予備軍を把握し、放置しない施策が必要だと思えます。
4. 空家問題で有名になる南知多町。地区ごとに説明会を開くなど、住民の意識向上を促すことが必須。空家に住みたい移住者もいて、地域活性化にも繋がるので、仏壇があっても貸すなど、防犯の観点からも、空家を空家としない。放置すればするほどお金がかかるから早く判断したほうが良いなど、住民に理解してもらいたい。
5. 専門的で親身な職員増を目指してください。
6. 南知多に住みたい人はいるけど住むところが見つからないのが現状です、当社もいつも新しい従業員のために住むところを探しています。空き家をもっと活用すれば家賃収入も入って解決策の一つになります。
7. 空き家が多くて、隣の家は安心できない。先日テレビでも放映されたが、啓蒙をどんどんしてほしい。
8. 公園や空き家後の活用(南知多町公共施設等総合管理計画パブリックコメントで提案あり。)

9. 空き家の所有者が、安くても貸したり手放した方が得策な処置が必要。空き家利用を促進したいなら、持ち主の欲を諦めさせる必要がある。

■抽象的な提案、意見等

10. 空き家対策。

町民意識調査の各施策における回答結果(自由記述)は以下の通りとなっています

町民意識調査の回答結果(施策3-4 安心な暮らしを支えるインフラ)

■具体的な要望等

1. 前回答した同様(道路、街灯、道の両サイドなど美化して頂きたい。木・草など生い茂っていて凄く危ない。夜街灯も見づらいしついていない。)水道、電気、様々にして島民は値段が高い。
2. 道路や港湾などのインフラ整備をする際はぜひデザイン性も考慮してほしい。都市へ出た若者が帰ってこないのはそういう田舎ならではの”ダサイ感性”に嫌気がさしてという面も多大にある。
3. 道路沿い草刈りを年に2回はして欲しい。または、地区に任せて助成金を出す。
4. 草刈りボランティアを活用してはどうか。
5. 生活に必要な部分は大事だけど他は必要なところだけでもいいのではないかと思う。
6. 3-1の防災箇所で要望した。また道路脇や里山下の住宅などに覆いかかる土木施設維持管理を引き続きお願いしたい。

■抽象的な提案、意見等

7. 予算を取ってくる。老朽化が進みすぎ。
8. 個人としての具体的な行動が浮かばない。

町民意識調査の各施策における回答結果(自由記述)は以下の通りとなっています

町民意識調査の回答結果(施策3-5 暮らしを支える地域公共交通)

■具体的な要望等

1. 名鉄海上観光船の師崎発20:00以降の便を検討していただきたい。燃料の高騰、乗員の確保が大変なので無理なお願いになるとは思います。
2. 豊田市のスマートシティやモビリティ実験のように、南知多町でも実験してもらえないかとヨタに打診する。観光地だからこそ是非！と。電気自動車や水素バス、自動運転車を走らせてくれるかもしれない。
3. 前回答した同様(生活航路(観光船)料金が低い。補助の券も全然足りていない。どういう割合で割引券を出しているのか教えて頂きたい。必要な人、要らない人アンケートなどをとったりしてはどうでしょうか。)生活航路の手段にて不便、不満。島民には割引兼ねて定期購入可能！小中高は定期や無料化する！割引の枚数割合が少な過ぎる全然足りません。使用しない方などは役場へ返納の形にし、返納した分を、購入する方に日間賀島観光船にて使用できる形。
4. 船の最終便の時間を繰り下げてほしい。
5. 子ども公共交通費無償化事業は大変良いと思う。
6. バスが不便。朝の通学時間帯くらいは増やしてほしい。
7. 国に働きかけて自動運転バス(無人運転バス)の巡回を導入するように勧めてほしいと思います。
8. 河和から師崎の鉄道化。
9. 小・中学生のバスや観光船の無償化実現は当然ではあるが、

良いことだと思う。

10. 中学合併後の対策。
11. 路線バス(海っ子)の充実。バス停の安全性の確保、停留所の椅子や雨除け。夏場の海水浴客の利便性の確保、混雑時期の駅での臨時案内(パートかボランティアなど)。
12. 超高齢化の町が、都市のようなきめ細やかな公共交通のシステムが作れない今、作っても利用者が少なく膨大な税金を赤字補填につき込むしかない現状。海っ子バスは、観光に特化するのがベスト。ファミサポの高齢者サポートで、免許証を返上した高齢者に負担の少ない交通手段のシステムを！

■抽象的な提案、意見等

13. 運転手の給料が50万位ならいいと思います
14. 車に頼るのはやむをえないところです。

町民意識調査の各施策における回答結果(自由記述)は以下の通りとなっています

町民意識調査の回答結果(施策3-6 多様性を認め、共に支え合うコミュニティ)

■具体的な要望等

1. 男女共同参画は予算事業じゃないんだなあ。この町のジェンダー問題が離婚率や町外転居の問題にも繋がっているんですけどね。
2. 地区の中での繋がりは強いですが、各地区同士の繋がりは少ないと感じます。今後、学校が変わっていくことによって、地区の垣根を越えての繋がりが増えることを期待しています。
3. 日本は昔から女性の地位は高いですよ。差別もありません。黙って男にプライド持たせて自分達は上手く楽にしてきました。女性の意見を取り入れていくのは必要です。そんなことお金使うと国力を弱めますよ。
4. コロナ禍で地域行事も地域サロンも、ボランティア活動もなくなった。まだ先は見えないが、早く交流できるようになってほしい。
5. 各地区の公民館に主事を置き、主体的な活動を実施してほしい。住民任せになっているのが現状。
6. 町づくり推進事業では、最近豊浜の桜公園が整備され、マスコミなどにも報道され観光客が多数来場(町)した。予算などは不明だが、道路からの案内板や施設の整備など、町全体での取組が行われていけば、活性化が期待できる。

■抽象的な提案、意見等

7. 情報交換は大切なので考える。

町民意識調査の各施策における回答結果(自由記述)は以下の通りとなっています

町民意識調査の回答結果(施策3-7 心と体安らぐ自然・住環境)

■具体的な要望等

1. 交流の創出には相互理解が必要なので、年配の方が集う会などで、多様性の概念等の啓発をお願いします。
2. 草が生い茂ってる箇所多数あり。環境衛生、交通面で危ない！！
3. 町内に無造作に設置された太陽光パネルが、自然エネルギー確保という大義名分のもと景観を大いに壊している。行政指導は行っているとのことだが、無断伐採をするような業者が採算の合わなくなったパネルを放置し姿をくらませるといった無責任な行動をとる可能性は今後もあるのでは。
4. 専門家を呼んでSDGsなど環境問題の学習会を町が主催して行ってほしい。まず町民の意識を変えることが一番大切。
5. 昨年からの太陽光をめぐる乱開発など、住環境の破壊が急速に進んでいる。太陽光ガイドラインの条例化と、約束した“景観条例”の制定は急務です。

■抽象的な提案、意見等

6. プラゴミ、分けるのがおかしい。